

次世代医療ICT基盤の構築と データ利活用の推進について

内閣官房 健康・医療戦略室

健康・医療戦略の推進と次世代医療ICT基盤協議会

健康・医療戦略推進本部

本部長：内閣総理大臣
副本部長：内閣官房長官及び健康・医療戦略担当大臣
本部長：その他国務大臣

健康・医療戦略推進会議

議長：健康・医療戦略担当大臣
議長代行：健康・医療戦略担当大臣を補佐する内閣府副大臣
副議長：健康・医療戦略担当大臣を補佐する内閣府大臣政務官及び
内閣総理大臣補佐官（健康・医療戦略室長）
構成員：関係府省局長クラス

医療分野の研究
開発関連予算の
総合的な予算要
求配分調整等

研究
開発

創薬支援ネットワーク協議会

次世代医療機器開発推進協議会

ゲノム医療実現推進協議会

連携

ICT

次世代医療ICT基盤協議会

健康・医療戦略室とIT総合戦略室による共同事務局

デジタル臨床基盤
としての利活用

市場
開拓

次世代ヘルスケア産業協議会

健康・医療戦略室と経産省による共同事務局

医療国際展開タスクフォース

健康・医療戦略ファンドタスクフォース

新技術

独立行政法人
日本医療研究
開発機構
(AMED: Japan
Agency for Medical
research and
Development)

所管 内閣府 / 文科省 /
厚労省 / 経産省

次世代医療ICT基盤協議会

議長： 和泉 洋人 内閣官房健康・医療戦略室長(総理補佐官)

構成メンバー： (五十音順)

飯塚 悦功(東京大学名誉教授)
大江 和彦(東京大学医療情報経済学教授)
金子 郁容(慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授)
菊地 眞((公財)医療機器センター理事長)
喜連川 優(国立情報学研究所所長、東京大学生産技術
研究所教授)
桐野 高明((独)国立病院機構理事長)
近藤 達也((独)医薬品医療機器総合機構理事長)
堺 常雄(日本病院会会長)
神成 淳司(慶應義塾大学環境情報学部兼医学部准教授)
末松 誠(国立研究開発法人日本医療研究開発機構
(AMED)理事長)
田中 紘一(医療法人社団神戸国際フロンティアメディカル
センター理事長)
永井 良三(自治医科大学長)
樋口 範雄(東京大学大学院法学政治学研究科教授)
福井 次矢(聖路加国際大学理事長)
堀田 知光(国立研究開発法人国立がん研究センター理事長)
松本 純夫((独)国立病院機構東京医療センター名誉院長)
矢作 尚久(国立研究開発法人国立成育医療研究センター臨
床研究開発センターデータ科学室室長代理)

山崎 學(日本精神科病院協会会長)
山科 透(日本歯科医師会会長)
山本 修一(国立大学附属病院長会議常置委員長)
山本 信夫(日本薬剤師会会長)
山本 隆一((一財)医療情報システム開発センター理事長)
横倉 義武(日本医師会会長)
吉原 博幸(宮崎大学医学部附属病院長)

関係府省：

内閣官房内閣審議官(内閣官房副長官補付)
内閣官房情報通信技術(IT)総合戦略室長代理(副政府CIO)
総務省政策統括官(情報通信担当)
文部科学省研究振興局長
厚生労働省大臣官房技術総括審議官
厚生労働省保険局長
厚生労働省政策統括官(社会保障担当)
農林水産省食料産業局長
経済産業省商務情報政策局長
財務省主計局(オブザーバ)
(一社)MEJ(オブザーバ)



次世代医療ICT基盤協議会 (医療 医療・介護・健康)

問題意識

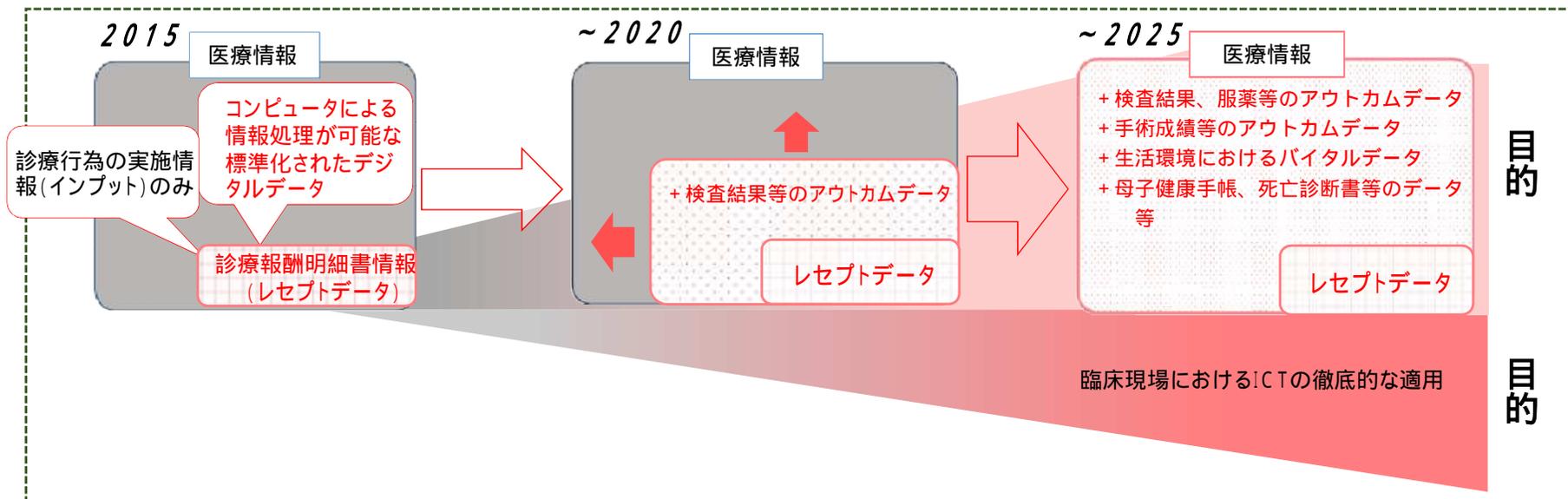
医療分野の高度化と効率化の両立による社会保障給付費の適正化は喫緊の課題。同時に世界最先端の臨床研究基盤を構築し、新しい医療技術・医薬品等を国内外の市場に展開する成長戦略的視点も重要。これらの両立には、臨床現場の徹底的かつ戦略的なデジタル化とともに、生成デジタルデータの戦略的利活用が不可欠。
 現在、全国規模で利活用が可能な標準化されたデジタルデータは、診療行為の実施情報(インプット)である診療報酬明細書(レセプト)データが基本。診療行為の実施結果(アウトカム)に関する標準化されたデジタルデータを利活用することは、世界的にも重要な課題。(アウトカム = 検査結果、服薬情報等)

目的

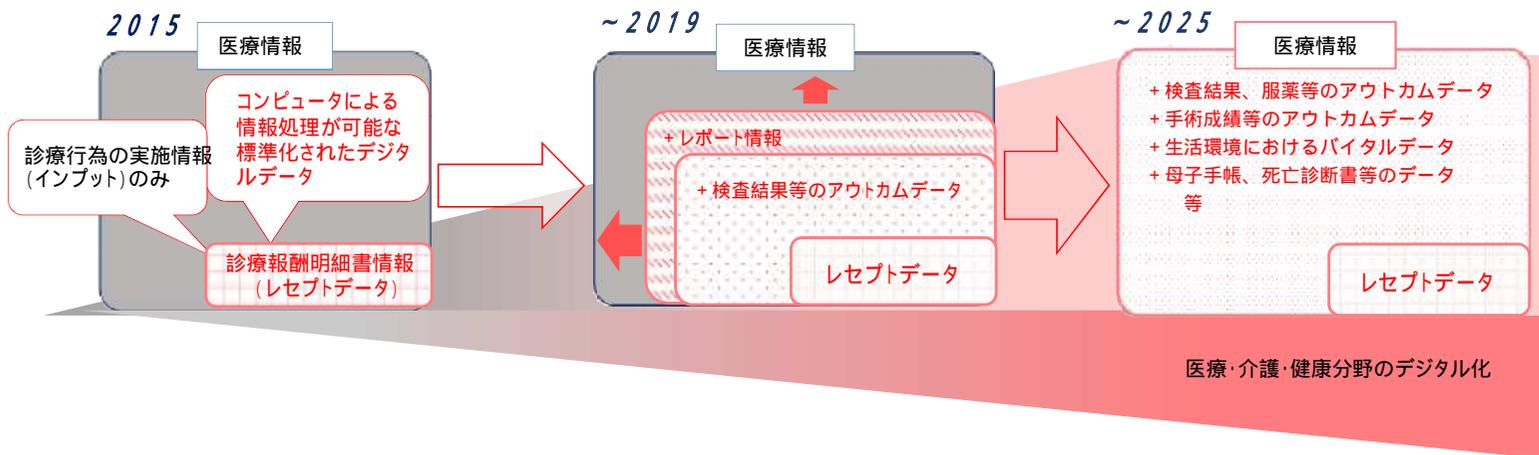
【医療ICT基盤の構築】 アウトカムを含む標準化されたデジタルデータ(以下データ)の収集と利活用を円滑に行う全国規模の仕組みの構築。
【次世代医療ICT化推進】 臨床におけるICTの徹底的な適用による高度で効率的な次世代医療の実現と国際標準の獲得。

効果

世界最先端の医療行政・医療サービスの実現。医療の状況の正確で精密な把握や遠隔医療による医療資源の偏在の克服等。
 世界最先端の臨床研究基盤の実現。(独)日本医療研究開発機構と車の両輪で新しい医療技術・医薬品・医療機器の開発が加速。
【医療行政・医療サービス】 医療資源の偏在(時間・距離)を克服した全国均一の高度で質の高い診療の実現
 科学的な根拠に基づく最適な治療の保険収載
 疾病の発生に即応した先制的な行政
【臨床研究 / コホート研究】 医薬品、再生医療等、医療技術の開発促進(臨床研究の設計・実施の精密化、大規模化効率化、信頼性向上)
 効果的な治療方法の発見や科学的選定。個別化医療の実現。科学的根拠のあるヘルスケアサービスの振興
【新技術 / 新産業創出】 個人のヘルスケアデータを管理・運営するサービス等の新産業創出 / 新しい医療技術や科学的発見

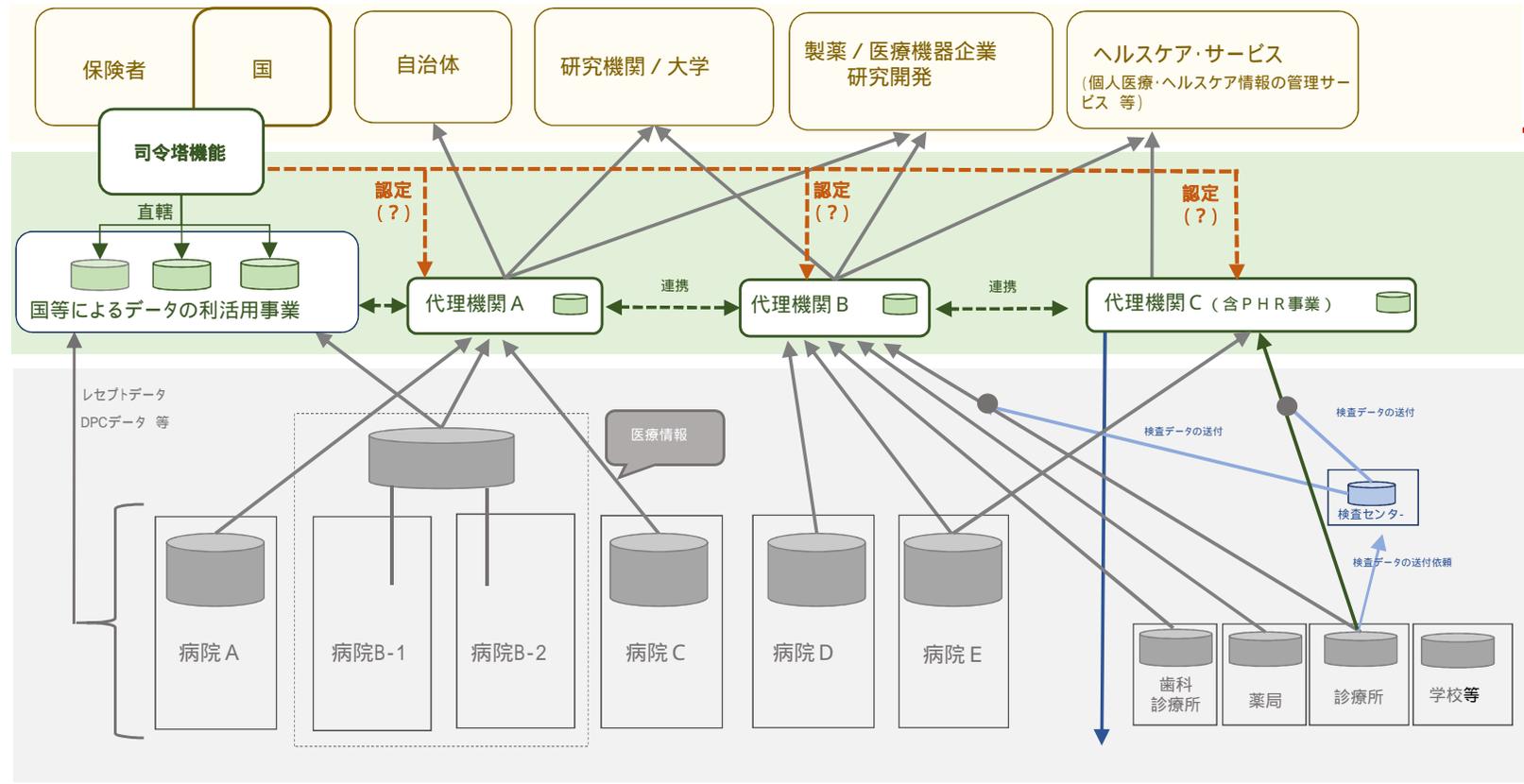


次世代医療ICT基盤の目的 / 目標と留意点



- ポイント
1. 医療現場のICTによる高度化、及び医療データの収集・利活用の仕組みを車の両輪として確立。
 2. 国民・患者への新しい付加価値の創出 (医療行政、医療 / 医療サービス、研究開発 等)

【代理機関 (仮) 制度を利用したオールジャパンの医療情報利活用イメージ】



- 医療データの収集・利活用の仕組みづくりの留意点
- 代理機関 (仮) 制度の適切な実施
- 事業者のイメージ
 - 事業内容、利活用イメージ
 - 医療における役割イメージ
 - …等

次世代医療ICT基盤協議会 ワーキンググループ (今後の構成)

グループA
要素整備

WG-A デジタルデータ収集・交換標準化促進

大江和彦 東京大学医学系研究科医療情報経済学分野教授
 興柏貴英 自治医科大学附属病院医療情報部部長
 西本寛 国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センターがん登録センター長
 宇山佳明 (独)医薬品医療機器総合機構医療情報活用推進室長
 渡邊宏樹 (独)国立病院機構本部IT推進部副部長

国立大学附属病院院長会議
 日本外科学会
 日本循環器学会
 日本放射線腫瘍学会
 日本歯科医師会
 日本薬剤師会

グループB
環境整備

WG-B 医療情報取扱制度調整 (健康・医療戦略室 / IT総合戦略室)

大江和彦 東京大学医学系研究科医療情報経済学分野教授
 石川広己 日本医師会常任理事
 岩田太 上智大学法学部教授
 宇賀克也 東京大学法学部・大学院法学政治学研究所教授
 金子郁容 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授
 児玉安司 新星総合法律事務所弁護士
 佐伯仁志 東京大学大学院法学政治学研究所教授
 穴戸常寿 東京大学法学部・大学院法学政治学研究所教授
 田尻泰典 日本薬剤師会常務理事
 樋口範雄 東京大学大学院法学政治学研究所教授
 松本純夫 (独)国立病院機構東京医療センター名誉院長
 矢作尚久 国立研究開発法人国立成育医療研究センター臨床研究開発センターデータ科学室室長代理
 山口いつ子 東京大学大学院情報学環教授
 吉原博幸 宮崎大学医学部附属病院病院長

デジタルデータ収集・利用を具体的にを行うWGとの連携

日本医療研究開発機構
 医薬品医療機器総合機構
 日本製薬工業協会
 日本CRO協会
 日本医療機器産業連合会

WG-B1 セキュリティ等検討 (総務省)

グループC
大規模な医療情報収集・活用事業

WG-C1 ISO13606ベースの大規模健康・診療データ収集・活用事業

吉原博幸 宮崎大学医学部附属病院病院長
 荒木賢二 宮崎大学医学部附属病院医療情報部長
 黒田知宏 京都大学医学部附属病院医療情報企画部長

WG-C1-1 自治体医療高度化用データセットの収集・活用

首藤健治 神奈川県理事(ヘルスケア・ニューフロンティア・医療政策担当)等

WG-C2 SSMIX2ベースの大規模診療データ収集・活用事業

大江和彦 東京大学医学系研究科医療情報経済学分野教授
 山本隆一 (一財)医療情報システム開発センター理事長
 中島直樹 九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター長

WG-C2-1 MID-NETのデータ収集と安全対策等への活用 (医薬品医療機器総合機構)

WG-C2-2 国立病院機構

WG-C2-3 医療情報活用事業

村垣善浩 東京女子医科大学先端工学外科学教授

WG-C3 クラウドORCAベースの大規模診療データ収集・活用事業

WG-C4 次世代診療支援マネジメントシステムベースの大規模診療データ収集・活用事業

WG-C4-1 大規模小児臨床研究用医療データセット・ヘルスケアデータの収集・活用

本田雅敬 東京都立小児総合医療センター院長
 横合進 国立研究開発法人国立成育医療研究センター臨床研究開発センターデータ管理部長

WG-C4-2 クリニカルバスデータ収集・活用

副島秀久 恩賜財団済生会熊本病院病院長

WG-C4-3 次世代デジタル問診支援システム導入促進

阪本雄一郎 佐賀大学医学部救急医学講座教授・救命救急センター長

WG-C4-4 次世代デジタル診療プロセス支援システム開発

矢作尚久 国立研究開発法人国立成育医療研究センター臨床研究開発センターデータ科学室室長代理
 副島秀久 恩賜財団済生会熊本病院病院長
 松村泰志 大阪大学医学部附属病院医療情報部教授

日本医療情報学会
 日本高血圧学会
 日本腎臓学会
 日本糖尿病学会
 日本動脈硬化学会
 日本臨床検査医学会
 日本医師会

日本プライマリ・ケア連合学会
 日本クリニカルバス学会
 医療の質・安全学会

特定のニーズ技術的ツールの有効性を念頭においた医療情報等収集・活用事業

グループC

地域医療に関する既存データの統合的な活用

WG-C5 医薬品市販後調査・アウトカム研究用データセットの収集・活用

川上浩司 京都大学医学研究科・薬剤疫学教授
 漆原尚巳 慶應義塾大学薬学部准教授
 佐藤泉美 国立国際医療研究センター上級研究員

WG-C6 パーソナル・ヘルス・レコード活用事業 (総務省)

山本隆一 (一財)医療情報システム開発センター理事長
 中島直樹 九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター長

日本医療情報学会
 日本高血圧学会
 日本腎臓学会
 日本糖尿病学会
 日本動脈硬化学会
 日本臨床検査医学会
 日本医師会

WG-C6-1 生活習慣病管理用データセットの収集・活用

山本隆一 (一財)医療情報システム開発センター理事長
 中島直樹 九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター長

WG-C6-2 データ収集を通じたヘルスケアサービスのアプリケーション及びビジネスモデル研究

WG-C7 企業保険者等が有する個人の健康・医療情報を活用した行動変容に向けた検討会 (経産省)

WG-C8 ヘルスケアコホート研究用データセットの収集・活用

渡辺恭良 大阪市立大学医学研究科基礎医科学専攻特任教授
 和田智之 (独)理化学研究所ライフサイエンス技術基盤研究センター

WG-C9 地域医療データ収集・活用

藍原雅一 自治医科大学地域医療学センター地域医療情報学部門講師

WG-C横断 診療情報の匿名化二次利用研究 (日本薬剤師会)

平松達雄 東京大学大学院医学系研究科 医療経営政策学講座 特任助教

グループD
医療への次世代ICT導入促進WG

WG-D1 次世代デジタル医療システム開発 (AMED調査事業) (経産省)

中島直樹 九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター長

WG-D2 医療ビッグデータ解析と人工知能による医療知能情報システム開発 (AMED事業)

大江和彦 東京大学医学系研究科医療情報経済学分野教授

< 具体的活動調整中のWG >

旧WG-C-3 大規模医療研究用データセットの収集・活用

康永秀生 東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻臨床疫学・経済学教授
 堀口裕正 (独)国立病院機構本部総合研究センター 診療情報分析部 主席研究員

旧WG-C-10 医療機器データ収集・活用

菊地真 (公財)医療機器センター 理事長

旧WG-C-12 (創薬のアンメットニーズ探索のためのデータ収集・活用)

旧WG-D-1 次世代病院クラウドシステム導入促進

山下芳範 福井大学医学部附属病院医療情報部副部長

旧WG-E 次世代医療ICT環境と医療技術・手技・知識の調和

田中統一 神戸国際フロンティアメディカルセンター 理事長